

プラスチックを選ばない水性インク

顔料メーカーが提案する水性マーカー用インク

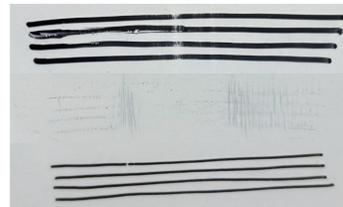
特長

課題 1 基材を選ばずに密着する水性インクが少ない

基材	市販品① 油性マーカー	市販品② 水性マーカー	開発品
PP	△	×	◎
PET	△	×	◎

PP フィルム

市販品①
市販品②
開発品



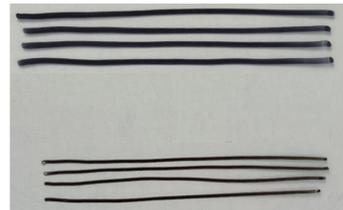
基材に筆記後、表面をキムワイプで 30 回擦過
→油性マーカーを超える密着性を実現

課題 2 油性インクに比べ水性インクは耐水性が弱い

基材	市販品① 油性マーカー	市販品② 水性マーカー	開発品
PP	◎	××	◎
PET	◎	××	◎

PP フィルム

市販品①
市販品②
開発品



基材に筆記後、水に 15 分浸水。その後濡れた状態で表面を 30 回擦過
→油性マーカー並みの耐水性付与に成功

課題 3 油性インクは安全性が低い

- 油性マーカー並みの性能を維持しながら、水性化を実現
- 安全性向上 (SDS に絵表示なし)

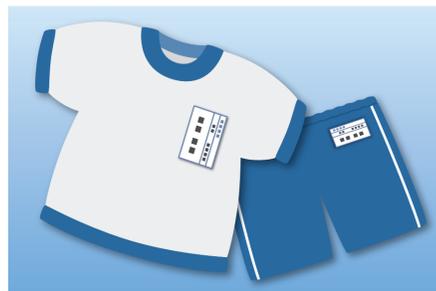
※本資料の物性データは特定条件下における当社評価結果であり、保証値ではありません。



毎日の食器洗いでも
名前が落ちにくい



店舗など
人目に付くところに



毎日の洗濯でも
名前が落ちにくい

今後の技術展開

- ・現在は黒インクの開発に注力 → 赤、青など有彩色、白インクへの適用
- ・文具用途以外のインク、塗料への応用